

# リニア中央新幹線建設工事に関わる建設発生土の活用先調べ(第1回)

## 1 今後の公共事業での活用予定について

市町村(機関)名: 伊那市(産業立地推進課)

これまで、新幹線事業における建設発生土は下記のような公共事業に活用されてきました。  
つきましては、将来建設発生土が活用できそうな公共事業がありましたら記入してください。(構想段階のものでも結構です)  
(新幹線事業の建設発生土を活用した公共事業の例)

・道路工事 ・河川工事(堤防等) ・土地改良事業 ・団地造成(住宅団地、工業団地) など

| 事業名(用途)      | 箇所名(大字など)  | 想定される事業主体 <sup>※1</sup> | 想定土量(m <sup>3</sup> ) <sup>※2</sup> | 事業年度           | 備考      |
|--------------|------------|-------------------------|-------------------------------------|----------------|---------|
| 伊那インター工業団地造成 | 伊那市西箕輪大泉新田 | 伊那市                     | 100,000                             | H30~H35        | 工業団地の造成 |
|              |            |                         |                                     |                |         |
|              |            |                         |                                     |                |         |
|              |            |                         |                                     |                |         |
|              |            |                         |                                     |                |         |
|              |            |                         |                                     |                |         |
|              |            |                         |                                     |                |         |
|              |            |                         |                                     |                |         |
| 合 計          |            |                         | 100,000                             | m <sup>3</sup> |         |

北部

### 【記入上の注意】

※1: 想定事業主体 … 想定される事業主体を記入してください。あくまでも想定なので、その機関との事前の調整や協議がなくても構いません。  
例) 市町村、県(農政部、建設部等)、国(天竜川上流河川事務所、飯田国道事務所等)、土地改良区 など

※2: 想定土量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m<sup>3</sup>単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れをお願いすることはありません。

②  
12

リニア中央新幹線建設工事に関わる建設発生土の活用先調べ(第1回)

# 1 今後の公共事業での活用予定について

市町村(機関)名: 駒ヶ根市

これまで、新幹線事業における建設発生土は下記のような公共事業に活用されてきました。  
 つきましては、将来建設発生土が活用できそうな公共事業がありましたら記入してください。(構想段階のものでも結構です)  
 (新幹線事業の建設発生土を活用した公共事業の例)  
 ・道路工事 ・河川工事(堤防等) ・土地改良事業 ・団地造成(住宅団地、工業団地) など

| 事業名(用途) | 箇所名(大字など) | 想定される事業主体 <sup>※1</sup> | 想定土量(m <sup>3</sup> ) <sup>※2</sup> | 事業年度           | 備 考            |
|---------|-----------|-------------------------|-------------------------------------|----------------|----------------|
| 道路舗装工事  | 駒ヶ根市内     | 駒ヶ根市                    | 2,000m <sup>3</sup> /年              | 毎年             | 路床置換土(CBR20以上) |
|         |           |                         |                                     |                |                |
|         |           |                         |                                     |                |                |
|         |           |                         |                                     |                |                |
|         |           |                         |                                     |                |                |
|         |           |                         |                                     |                |                |
|         |           |                         |                                     |                |                |
|         |           |                         |                                     |                |                |
| 合 計     |           |                         | 0                                   | m <sup>3</sup> |                |

南部

**【記入上の注意】**

- ※1: 想定事業主体 … 想定される事業主体を記入してください。あくまでも想定なので、その機関との事前の調整や協議がなくても構いません。  
 例) 市町村、県(農政部、建設部等)、国(天竜川上流河川事務所、飯田国道事務所等)、土地改良区 など
- ※2: 想定土量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m<sup>3</sup>単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れをお願いすることはありません。

リニア中央新幹線建設工事に関わる建設発生土の活用先調べ(第1回)

## 2 埋立地の見込みについて

市町村(機関)名: 箕輪町

建設発生土の活用先が見つからない場合、最終的には窪地や谷を埋め立てたりする処分地を確保する必要があります。  
つきましては、将来処分地として利用できそうな場所がありましたら、記入してください。

| 箇所名(大字など)      | 現 状    | 想定土量(m3) <sup>※1</sup> | 公有地or民有地 | 仮置場利用の可否 <sup>※2</sup> | 備 考                          |
|----------------|--------|------------------------|----------|------------------------|------------------------------|
| 箕輪町 [REDACTED] | 窪地(農地) | 20,000                 | 民有地      | 否                      | 所有者及び農業委員会等未調整<br>付替道路・水路工事要 |
|                |        |                        |          |                        |                              |
|                |        |                        |          |                        |                              |
|                |        |                        |          |                        |                              |
|                |        |                        |          |                        |                              |
|                |        |                        |          |                        |                              |
|                |        |                        |          |                        |                              |
|                |        |                        |          |                        |                              |
|                |        |                        |          |                        |                              |
|                |        |                        |          |                        |                              |
| 合 計            |        | 20,000                 | m3       |                        |                              |

**【記入上の注意】**

- ※1: 想 定 土 量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m3単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。
- ※2: 仮置場利用の可否 … 仮置場としての利用が可能な場合は、「可」と記入してください。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れをお願いすることはありません。

リニア中央新幹線建設工事に関わる建設発生土の活用先調べ(第1回)

# 1 今後の公共事業での活用予定について

市町村(機関)名: 中川村

これまで、新幹線事業における建設発生土は下記のような公共事業に活用されてきました。  
 つきましては、将来建設発生土が活用できそうな公共事業がありましたら記入してください。(構想段階のものでも結構です)  
 (新幹線事業の建設発生土を活用した公共事業の例)  
 ・道路工事 ・河川工事(堤防等) ・土地改良事業 ・団地造成(住宅団地、工業団地) など

| 事業名(用途) | 箇所名(大字など) | 想定される事業主体 <sup>※1</sup> | 想定土量(m <sup>3</sup> ) <sup>※2</sup> | 事業年度           | 備 考        |
|---------|-----------|-------------------------|-------------------------------------|----------------|------------|
| 土地改良事業  | 中川村片桐小和田  | 中川村                     | 100,000                             |                | 河川協議、事業未予定 |
|         |           |                         |                                     |                |            |
|         |           |                         |                                     |                |            |
|         |           |                         |                                     |                |            |
|         |           |                         |                                     |                |            |
|         |           |                         |                                     |                |            |
|         |           |                         |                                     |                |            |
|         |           |                         |                                     |                |            |
| 合 計     |           |                         | 100,000                             | m <sup>3</sup> |            |

南部

**【記入上の注意】**

- ※1: 想定事業主体 … 想定される事業主体を記入してください。あくまでも想定なので、その機関との事前の調整や協議がなくても構いません。  
 例) 市町村、県(農政部、建設部等)、国(天竜川上流河川事務所、飯田国道事務所等)、土地改良区 など
- ※2: 想定土量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m<sup>3</sup>単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れをお願いすることはありません。

リニア中央新幹線建設工事に関わる建設発生土の活用先調べ(第1回)

## 2 埋立地の見込みについて

市町村(機関)名: 中川村

建設発生土の活用先が見つからない場合、最終的には窪地や谷を埋め立てたりする処分地を確保する必要があります。  
つきましては、将来処分地として利用できそうな場所がありましたら、記入してください。

| 箇所名(大字など)      | 現 状  | 想定土量(m3) <sup>※1</sup> | 公有地or民有地 | 仮置場利用の可否 <sup>※2</sup> | 備 考      |
|----------------|------|------------------------|----------|------------------------|----------|
| 中川村 [REDACTED] | 窪地   | 1,500                  | 民有地      |                        | 所有者とは未調整 |
| 中川村 [REDACTED] | 準用河川 | 15,000                 | 公有地及び民有地 |                        | 所有者とは未調整 |
| 中川村 [REDACTED] | 準用河川 | 13,000                 | 公有地及び民有地 |                        | 所有者とは未調整 |
|                |      |                        |          |                        |          |
|                |      |                        |          |                        |          |
|                |      |                        |          |                        |          |
|                |      |                        |          |                        |          |
|                |      |                        |          |                        |          |
|                |      |                        |          |                        |          |
| 合 計            |      | 29,500                 | m3       |                        |          |

**【記入上の注意】**

※1: 想 定 土 量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m3単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。

※2: 仮置場利用の可否 … 仮置場としての利用が可能な場合は、「可」と記入してください。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れをお願いすることはありません。

リニア中央新幹線建設工事に関わる建設発生土の活用先調べ(第1回)

# 1 今後の公共事業での活用予定について

市町村(機関)名: 上伊那広域連合

これまで、新幹線事業における建設発生土は下記のような公共事業に活用されてきました。

つきましては、将来建設発生土が活用できそうな公共事業がありましたら記入してください。(構想段階のものでも結構です)

(新幹線事業の建設発生土を活用した公共事業の例)

・道路工事 ・河川工事(堤防等) ・土地改良事業 ・団地造成(住宅団地、工業団地) など

| 事業名(用途)                 | 箇所名(大字など) | 想定される事業主体 <sup>※1</sup> | 想定土量(m <sup>3</sup> ) <sup>※2</sup> | 事業年度           | 備考       |
|-------------------------|-----------|-------------------------|-------------------------------------|----------------|----------|
| 上伊那広域連合<br>新ごみ中間処理施設整備事 | 伊那市 富県    | 上伊那広域連合                 | 25,000                              | H28~H30        | 建設地造成の盛土 |
|                         |           |                         |                                     |                |          |
|                         |           |                         |                                     |                |          |
|                         |           |                         |                                     |                |          |
|                         |           |                         |                                     |                |          |
|                         |           |                         |                                     |                |          |
|                         |           |                         |                                     |                |          |
|                         |           |                         |                                     |                |          |
| 合 計                     |           |                         | 25,000                              | m <sup>3</sup> |          |

北郷

**【記入上の注意】**

※1: 想定事業主体 … 想定される事業主体を記入してください。あくまでも想定なので、その機関との事前の調整や協議がなくても構いません。  
例) 市町村、県(農政部、建設部等)、国(天竜川上流河川事務所、飯田国道事務所等)、土地改良区 など

※2: 想定土量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m<sup>3</sup>単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れをお願いすることはありません。

リニア中央新幹線建設工事に関わる建設発生土の活用先調べ(第1回)

# 1 今後の公共事業での活用予定について

市町村(機関)名: 伊那建設事務所

これまで、新幹線事業における建設発生土は下記のような公共事業に活用されてきました。  
 つきましては、将来建設発生土が活用できそうな公共事業がありましたら記入してください。(構想段階のものでも結構です)  
 (新幹線事業の建設発生土を活用した公共事業の例)  
 ・道路工事 ・河川工事(堤防等) ・土地改良事業 ・団地造成(住宅団地、工業団地) など

| 事業名(用途) | 箇所名(大字など) | 想定される事業主体 <sup>※1</sup> | 想定土量(m3) <sup>※2</sup> | 事業年度    | 備 考                        |
|---------|-----------|-------------------------|------------------------|---------|----------------------------|
| 路改築     | 中川村北組     | 県(建設部)                  | 76,000                 | H29~H33 | 道路の路体(うち天竜川堤防嵩上げ分36,000m3) |
| 路改築     | 飯島町本郷     | 県(建設部)                  | 51,000                 | H35~H39 | 道路の路体                      |
| 路改築     | 伊那市福島     | 県(建設部)                  | 10,000                 | H29~H33 | 道路の路体                      |
| 路築造     | 伊那市青島     | 県(建設部)                  | 20,000                 | H35~H39 | 道路の路体                      |
|         |           |                         |                        |         |                            |
|         |           |                         |                        |         |                            |
|         |           |                         |                        |         |                            |
|         |           |                         |                        |         |                            |
| 合 計     |           |                         | 157,000                | m3      |                            |

南部  
北部

**【記入上の注意】**

- ※1: 想定事業主体 … 想定される事業主体を記入してください。あくまでも想定なので、その機関との事前の調整や協議がなくても構いません。  
 例) 市町村、県(農政部、建設部等)、国(天竜川上流河川事務所、飯田国道事務所等)、土地改良区 など
- ※2: 想定土量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m3単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れをお願いすることはありません。

リニア中央新幹線建設工事に関わる建設発生土の活用先調べ(第1回)

# 1 今後の公共事業での活用予定について

市町村(機関)名: 飯田市

これまで、新幹線事業における建設発生土は下記のような公共事業に活用されてきました。  
 つきましては、将来建設発生土が活用できそうな公共事業がありましたら記入してください。(構想段階のものでも結構です)  
 (新幹線事業の建設発生土を活用した公共事業の例)  
 ・道路工事 ・河川工事(堤防等) ・土地改良事業 ・団地造成(住宅団地、工業団地) など

| 事業名(用途)                   | 箇所名(大字など)   | 想定される事業主体 <sup>※1</sup> | 想定土量(m3) <sup>※2</sup> | 事業年度 | 備 考         |
|---------------------------|-------------|-------------------------|------------------------|------|-------------|
| 扇町公園                      | 飯田市扇町       | 飯田市                     | 40,000                 | 未定   | 公園の嵩上げ盛り土   |
| X (主)飯田富山佐久間線<br>に伴う残地盛土  | 飯田市 下久堅 知久平 | 飯田市<br>飯田建設事務所          | 140,000                | 未定   | 県道バイパスの残地盛土 |
| 国道151号(谷川線)<br>改良に伴う背後地盛土 | 飯田市 東中央通り   | 飯田市<br>飯田建設事務所          | 20,000                 | 未定   | 国道改良の残地盛土   |
|                           |             |                         |                        |      |             |
|                           |             |                         |                        |      |             |
|                           |             |                         |                        |      |             |
|                           |             |                         |                        |      |             |
|                           |             |                         |                        |      |             |
| 合 計                       |             |                         | 200,000                | m3   |             |

北 竜 西  
飯 田 市  
北 竜 西

**【記入上の注意】**

- ※1: 想定事業主体 … 想定される事業主体を記入してください。あくまでも想定なので、その機関との事前の調整や協議がなくても構いません。  
 例) 市町村、県(農政部、建設部等)、国(天竜川上流河川事務所、飯田国道事務所等)、土地改良区 など
- ※2: 想定土量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m3単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れをお願いすることはありません。



リニア中央新幹線建設工事に関わる建設発生土の活用先調べ(第1回)

## 2 埋立地の見込みについて

市町村(機関)名: 飯田市

建設発生土の活用先が見つからない場合、最終的には窪地や谷を埋め立てたりする処分地を確保する必要があります。  
つきましては、将来処分地として利用できそうな場所がありましたら、記入してください。

| 箇所名(大字など) | 現 状 | 想定土量(m3) <sup>※1</sup> | 公有地or民有地 | 仮置場利用の可否 <sup>※2</sup> | 備 考      |
|-----------|-----|------------------------|----------|------------------------|----------|
| ■■■■地区内   | 窪地  | 3,000,000              | 民有地      |                        | 所有者とは未調整 |
| ■■■■地区内   | 窪地  | 1,000,000              | 民有地      |                        | 所有者とは未調整 |
| ■■■■地区内   | 窪地  | 1,000,000              | 民有地      |                        | 所有者とは未調整 |
| ■■■■地区内   | 窪地  | 1,000,000              | 民有地      |                        | 所有者とは未調整 |
| ■■■■      | 窪地  | 20,000                 | 民有地      |                        | 所有者とは未調整 |
| ■■■■      | 窪地  | 10,000                 | 民有地      |                        | 所有者とは未調整 |
| ■■■■      | 窪地  | 50,000                 | 民有地      |                        | 所有者とは未調整 |
| 合 計       |     | 6,080,000              | m3       |                        |          |

**【記入上の注意】**

※1: 想 定 土 量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m3単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。

※2: 仮置場利用の可否 … 仮置場としての利用が可能な場合は、「可」と記入してください。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れをお願いすることはありません。

リニア中央新幹線建設工事に関わる建設発生土の活用先調べ(第1回)

# 1 今後の公共事業での活用予定について

市町村(機関)名: 松川町

これまで、新幹線事業における建設発生土は下記のような公共事業に活用されてきました。

つきましては、将来建設発生土が活用できそうな公共事業がありましたら記入してください。(構想段階のものでも結構です)

(新幹線事業の建設発生土を活用した公共事業の例)

・道路工事 ・河川工事(堤防等) ・土地改良事業 ・団地造成(住宅団地、工業団地) など

| 事業名(用途)      | 箇所名(大字など) | 想定される事業主体 <sup>※1</sup> | 想定土量(m <sup>3</sup> ) <sup>※2</sup> | 事業年度           | 備 考        |
|--------------|-----------|-------------------------|-------------------------------------|----------------|------------|
| (仮称)ふるさと農道新設 | 古町東部      | 松川町                     | 117,000                             | H28以降          | ストックヤードが必要 |
|              |           |                         |                                     |                |            |
|              |           |                         |                                     |                |            |
|              |           |                         |                                     |                |            |
|              |           |                         |                                     |                |            |
|              |           |                         |                                     |                |            |
|              |           |                         |                                     |                |            |
|              |           |                         |                                     |                |            |
| 合 計          |           |                         | 117,000                             | m <sup>3</sup> |            |

北 巻 西

**【記入上の注意】**

- ※1: 想定事業主体 … 想定される事業主体を記入してください。あくまでも想定なので、その機関との事前の調整や協議がなくても構いません。  
例)市町村、県(農政部、建設部等)、国(天竜川上流河川事務所、飯田国道事務所等)、土地改良区 など
- ※2: 想定土量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m<sup>3</sup>単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れをお願いすることはありません。

リニア中央新幹線建設工事に関わる建設発生土の活用先調べ(第1回)

## 2 埋立地の見込みについて

市町村(機関)名: 阿南町

建設発生土の活用先が見つからない場合、最終的には窪地や谷を埋め立てたりする処分地を確保する必要があります。  
つきましては、将来処分地として利用できそうな場所がありましたら、記入してください。

| 箇所名(大字など) | 現 状 | 想定土量(m3) <sup>※1</sup> | 公有地or民有地 | 仮置場利用の可否 <sup>※2</sup> | 備 考      |
|-----------|-----|------------------------|----------|------------------------|----------|
| 阿南町       | 谷   | 50,000                 | 民有地      | 不可                     | 所有者とは未調整 |
|           |     |                        |          |                        |          |
|           |     |                        |          |                        |          |
|           |     |                        |          |                        |          |
|           |     |                        |          |                        |          |
|           |     |                        |          |                        |          |
|           |     |                        |          |                        |          |
|           |     |                        |          |                        |          |
|           |     |                        |          |                        |          |
| 合 計       |     | 50,000                 | m3       |                        |          |

**【記入上の注意】**

- ※1: 想 定 土 量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m3単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。
- ※2: 仮置場利用の可否 … 仮置場としての利用が可能な場合は、「可」と記入してください。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れをお願いすることはありません。

リニア中央新幹線建設工事に関わる建設発生土の活用先調べ(第1回)

## 2 埋立地の見込みについて

市町村(機関)名: 下條村

建設発生土の活用先が見つからない場合、最終的には窪地や谷を埋め立てたりする処分地を確保する必要があります。  
つきましては、将来処分地として利用できそうな場所がありましたら、記入してください。

| 箇所名(大字など)      | 現 状 | 想定土量(m3) <sup>※1</sup> | 公有地or民有地 | 仮置場利用の可否 <sup>※2</sup> | 備 考      |
|----------------|-----|------------------------|----------|------------------------|----------|
| 下條村 [REDACTED] | 洞   | 1,000,000              | 民有地      | 否                      | 所有者とは調整済 |
|                |     |                        |          |                        |          |
|                |     |                        |          |                        |          |
|                |     |                        |          |                        |          |
|                |     |                        |          |                        |          |
|                |     |                        |          |                        |          |
|                |     |                        |          |                        |          |
|                |     |                        |          |                        |          |
|                |     |                        |          |                        |          |
|                |     |                        |          |                        |          |
| 合 計            |     | 1,000,000              | m3       |                        |          |

**【記入上の注意】**

※1: 想 定 土 量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m3単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。

※2: 仮置場利用の可否 … 仮置場としての利用が可能な場合は、「可」と記入してください。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れをお願いすることはありません。

リニア中央新幹線建設工事に関わる建設発生土の活用先調べ(第1回)

## 2 埋立地の見込みについて

市町村(機関)名: 豊丘村

建設発生土の活用先が見つからない場合、最終的には窪地や谷を埋め立てたりする処分地を確保する必要があります。  
つきましては、将来処分地として利用できそうな場所がありましたら、記入してください。

| 箇所名(大字など) | 現 状 | 想定土量(m3) <sup>※1</sup> | 公有地or民有地 | 仮置場利用の可否 <sup>※2</sup> | 備 考 |
|-----------|-----|------------------------|----------|------------------------|-----|
| 豊丘村 ■■■■  | 窪地  | 100万m3                 | 民有地      | 可                      | 未調整 |
|           |     |                        |          |                        |     |
|           |     |                        |          |                        |     |
|           |     |                        |          |                        |     |
|           |     |                        |          |                        |     |
|           |     |                        |          |                        |     |
|           |     |                        |          |                        |     |
|           |     |                        |          |                        |     |
|           |     |                        |          |                        |     |
| 合 計       |     | 100万                   | m3       |                        |     |

**【記入上の注意】**

※1: 想 定 土 量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m3単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。

※2: 仮置場利用の可否 … 仮置場としての利用が可能な場合は、「可」と記入してください。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れをお願いすることはありません。

# 1 今後の公共事業での活用予定について

市町村(機関)名: 大鹿村

これまで、新幹線事業における建設発生土は下記のような公共事業に活用されてきました。

つきましては、将来建設発生土が活用できそうな公共事業がありましたら記入してください。(構想段階のものでも結構です)

(新幹線事業の建設発生土を活用した公共事業の例)

・道路工事 ・河川工事(堤防等) ・土地改良事業 ・団地造成(住宅団地、工業団地) など

| 事業名(用途)     | 箇所名(大字など) | 想定される事業主体 <sup>※1</sup> | 想定土量(m <sup>3</sup> ) <sup>※2</sup> | 事業年度           | 備 考    |
|-------------|-----------|-------------------------|-------------------------------------|----------------|--------|
| (記入例) 天竜川堤防 | 〇〇町△△     | 天竜川上流河川事務所              | 50,000                              | H30~H35        | 堤防の嵩上げ |
| 堂垣外公園整備事業   | 大鹿村大河原    | 大鹿村                     | 5,000                               | H26~           | 土地の嵩上げ |
| 村営住宅整備事業    | 大鹿村鹿塩     | 大鹿村                     | 2,000                               | H26~           | 土地の嵩上げ |
|             |           |                         |                                     |                |        |
|             |           |                         |                                     |                |        |
|             |           |                         |                                     |                |        |
|             |           |                         |                                     |                |        |
| 合 計         |           |                         | 7,000                               | m <sup>3</sup> |        |

北  
東

**【記入上の注意】**

※1: 想定事業主体 … 想定される事業主体を記入してください。あくまでも想定なので、その機関との事前の調整や協議がなくても構いません。  
例) 市町村、県(農政部、建設部等)、国(天竜川上流河川事務所、飯田国道事務所等)、土地改良区 など

※2: 想定土量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m<sup>3</sup>単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れをお願いすることはありません。

リニア中央新幹線建設工事に関わる建設発生土の活用先調べ(第1回)

# 1 今後の公共事業での活用予定について

市町村(機関)名: 飯田建設事務所

これまで、新幹線事業における建設発生土は下記のような公共事業に活用されてきました。  
 つきましては、将来建設発生土が活用できそうな公共事業がありましたら記入してください。(構想段階のものでも結構です)  
 (新幹線事業の建設発生土を活用した公共事業の例)  
 ・道路工事 ・河川工事(堤防等) ・土地改良事業 ・団地造成(住宅団地、工業団地) など

| 事業名(用途) | 箇所名(大字など)       | 想定される事業主体 <sup>※1</sup> | 想定土量(m <sup>3</sup> ) <sup>※2</sup> | 事業年度           | 備 考          |
|---------|-----------------|-------------------------|-------------------------------------|----------------|--------------|
| 道路BP盛土  | 飯田市下久堅          | 飯田建設事務所                 | 100,000                             | 事業化未定          | (主)飯田富山佐久間線  |
| 橋梁取付道路  | 松川町福沢、馬坂        | 飯田建設事務所                 | 10,000                              | 事業化未定          | (主)伊那生田飯田線   |
| 橋梁取付道路  | 豊丘村河野、<br>高森町山吹 | 飯田建設事務所                 | 5,000                               | 事業化未定          | 路線名未定        |
| 道路改築盛土  | 中川村葛島           | 飯田建設事務所                 | 20,000                              | 事業化未定          | (主)松川インター大鹿線 |
|         |                 |                         |                                     |                |              |
|         |                 |                         |                                     |                |              |
|         |                 |                         |                                     |                |              |
| 合 計     |                 |                         | 135,000                             | m <sup>3</sup> |              |

南 毫 東  
北 毫 東

**【記入上の注意】**

- ※1: 想定事業主体 … 想定される事業主体を記入してください。あくまでも想定なので、その機関との事前の調整や協議がなくても構いません。  
 例) 市町村、県(農政部、建設部等)、国(天竜川上流河川事務所、飯田国道事務所等)、土地改良区 など
- ※2: 想定土量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m<sup>3</sup>単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れをお願いすることはありません。

リニア中央新幹線建設工事に関わる建設発生土の活用先調べ(第1回)

## 2 埋立地の見込みについて

市町村(機関)名: 木曾町

建設発生土の活用先が見つからない場合、最終的には窪地や谷を埋め立てたりする処分地を確保する必要があります。  
つきましては、将来処分地として利用できそうな場所がありましたら、記入してください。

| 箇所名(大字など) | 現 状               | 想定土量(m3) <sup>※1</sup> | 公有地or民有地 | 仮置場利用の可否 <sup>※2</sup> | 備 考                  |
|-----------|-------------------|------------------------|----------|------------------------|----------------------|
| 木曾町       | 旧水田、現在利用なし        | 20,000                 | 民地       | 可(年度不明)<br>最終は整地返却     | 最終は畑として表土を入れる方向になると思 |
| 木曾町       | 水資源機構が管理していると思われる | 150,000                | 不明       | 不明                     | ダム堆積土砂撤去後の最終処分地と思われ  |
|           |                   |                        |          |                        |                      |
|           |                   |                        |          |                        |                      |
|           |                   |                        |          |                        |                      |
|           |                   |                        |          |                        |                      |
|           |                   |                        |          |                        |                      |
|           |                   |                        |          |                        |                      |
|           |                   |                        |          |                        |                      |
|           |                   |                        |          |                        |                      |
| 合 計       |                   | 170,000                | m3       |                        |                      |

**【記入上の注意】**

- ※1: 想定土量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m3単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。
- ※2: 仮置場利用の可否 … 仮置場としての利用が可能な場合は、「可」と記入してください。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れをお願いすることはありません。



リニア中央新幹線建設工事に関わる建設発生土の活用先調べ(第1回)

## 2 埋立地の見込みについて

市町村(機関)名: 上松町

建設発生土の活用先が見つからない場合、最終的には窪地や谷を埋め立てたりする処分地を確保する必要があります。  
つきましては、将来処分地として利用できそうな場所がありましたら、記入してください。

| 箇所名(大字など) | 現 状 | 想定土量(m3) <sup>※1</sup> | 公有地or民有地 | 仮置場利用の可否 <sup>※2</sup> | 備 考      |
|-----------|-----|------------------------|----------|------------------------|----------|
| 上松町       | 窪地  | 4,000                  | 民有地      | 可(H27まで)               | 所有者とは未調整 |
|           |     |                        |          |                        |          |
|           |     |                        |          |                        |          |
|           |     |                        |          |                        |          |
|           |     |                        |          |                        |          |
|           |     |                        |          |                        |          |
|           |     |                        |          |                        |          |
|           |     |                        |          |                        |          |
|           |     |                        |          |                        |          |
|           |     |                        |          |                        |          |
| 合 計       |     | 4,000                  | m3       |                        |          |

**【記入上の注意】**

- ※1: 想 定 土 量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m3単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。
- ※2: 仮置場利用の可否 … 仮置場としての利用が可能な場合は、「可」と記入してください。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れをお願いすることはありません。

リニア中央新幹線建設工事に関わる建設発生土の活用先調べ(第1回)

## 2 埋立地の見込みについて

市町村(機関)名: 木祖村

建設発生土の活用先が見つからない場合、最終的には窪地や谷を埋め立てたりする処分地を確保する必要があります。  
つきましては、将来処分地として利用できそうな場所がありましたら、記入してください。

| 箇所名(大字など) | 現 状 | 想定土量(m3) <sup>※1</sup> | 公有地or民有地 | 仮置場利用の可否 <sup>※2</sup> | 備 考      |
|-----------|-----|------------------------|----------|------------------------|----------|
| 木祖村大字小木曾  | 窪地  | 30,000                 | 村有地      | 不可                     | 他の残土も受入中 |
|           |     |                        |          |                        |          |
|           |     |                        |          |                        |          |
|           |     |                        |          |                        |          |
|           |     |                        |          |                        |          |
|           |     |                        |          |                        |          |
|           |     |                        |          |                        |          |
|           |     |                        |          |                        |          |
|           |     |                        |          |                        |          |
|           |     |                        |          |                        |          |
| 合 計       |     | 30,000                 | m3       |                        |          |

北郡

**【記入上の注意】**

※1: 想 定 土 量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m3単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。

※2: 仮置場利用の可否 … 仮置場としての利用が可能な場合は、「可」と記入してください。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れをお願いすることはありません。

リニア中央新幹線建設工事に関わる建設発生土の活用先調べ(第2回)

# 1 今後の公共事業での活用予定について

市町村(機関)名: 駒ヶ根市

建設発生土の活用が見込まれる公共事業について、記入してください。

| ①事業名(用途)   | ②箇所名(大字など) | ③事業年度   | 想定土量(m3) <sup>※2</sup> | 公開可能部分 <sup>※3</sup> | 備 考   |
|------------|------------|---------|------------------------|----------------------|---|
| (記入例) 道路改良 | 〇〇町△△      | H30~H35 | 50,000                 | ①、②                  | 道路の路体材  |
| 道路舗装工事     | 駒ヶ根市内      | 毎年(10年) | 20,000                 |                      | 2,000m <sup>3</sup> /年<br>路床置換土(CBR20以上)<br>仮置場へのストック<br>使用量により年度ごと変動あり |
|            |            |         |                        |                      |   |
|            |            |         |                        |                      |   |
|            |            |         |                        |                      |   |
|            |            |         |                        |                      |   |
|            |            |         |                        |                      |   |
|            |            |         |                        |                      |   |
|            |            |         |                        |                      |   |
| 合 計        |            |         | 20,000                 |                      | m <sup>3</sup>  |

**【記入上の注意】**

※1: 各市町村(機関)が事業主体となる事業について記入してください。

※2: 想定土量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m3単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。

※3: 公開可能部分 … 各項目のうち、WG内で公開が可能な項目を記入してください。ただし、市町村名(機関名)と土量(網掛け部分)については公開が前提です。また、回答していただいた市町村数と活用予定土量の総数は、対外的な公開を前提とします。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れが義務となることはありません。

## 2 埋立地の見込みについて

市町村(機関)名: 駒ヶ根市

沢や窪地の埋立てが見込まれる場所がありましたら、記入してください。

| ①箇所名(大字など)  | ②現 状 | ③公有地or<br>私有地 | ④仮置場利用<br>の可否 <sup>※1</sup> | 想定土量(m <sup>3</sup> ) <sup>※2</sup> | 公開可能部分 <sup>※3</sup> | 備 考      |
|-------------|------|---------------|-----------------------------|-------------------------------------|----------------------|----------|
| (記入例) ○○町△△ | 窪地   | 私有地           | 可(H35まで)                    | 50,000                              | ①、②、④                | 地元区からの要望 |
| 駒ヶ根市 [黒塗り]  | 農地   | 私有地           |                             | 6,200                               |                      | 民間、宅地造成  |
| 駒ヶ根市 [黒塗り]  | 〃    | 〃             |                             | 7,500                               |                      | 民間、宅地造成  |
|             |      |               |                             |                                     |                      |          |
|             |      |               |                             |                                     |                      |          |
|             |      |               |                             |                                     |                      |          |
|             |      |               |                             |                                     |                      |          |
|             |      |               |                             |                                     |                      |          |
| 合 計         |      |               |                             | 13,700                              | m <sup>3</sup>       |          |

**【記入上の注意】**

- ※1: 仮置場利用の可否 … 仮置場としての利用が可能な場合は、「可」と記入してください。
- ※2: 想定土量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m<sup>3</sup>単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。
- ※3: 公開可能部分 … 各項目のうち、WG内で公開が可能な項目を記入してください。ただし、市町村名(機関名)と土量(網掛け部分)については公開が前提です。また、回答していただいた市町村数と活用予定土量の総数は、対外的な公開を前提とします。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れが義務となることはありません。

# 1 今後の公共事業での活用予定について

市町村(機関)名: 伊那建設事務所

建設発生土の活用が見込まれる公共事業について、記入してください。

| ①事業名(用途)   | ②箇所名(大字など) | ③事業年度   | 想定土量(m <sup>3</sup> ) <sup>※2</sup> | 公開可能部分 <sup>※3</sup> | 備 考                                     |
|------------|------------|---------|-------------------------------------|----------------------|---|
| (記入例) 道路改良 | 〇〇町△△      | H30~H35 | 50,000                              | ①、②                  | 道路の路体材                                  |
| 道路改築       | 中川村北組      | H29~H33 | 76,000                              | ①、②                  | 道路の路体(うち天竜川堤防嵩上げ分36,000m <sup>3</sup> ) |
| 道路改築       | 飯島町本郷      | H35~H39 | 51,000                              | ①、②                  | 道路の路体                                   |
| 道路改築       | 伊那市福島      | H29~H33 | 10,000                              | ①、②                  | 道路の路体                                   |
| 道路築造       | 伊那市青島      | H35~H39 | 20,000                              | ①、②                  | 道路の路体                                   |
|            |            |         |                                     |                      |   |
|            |            |         |                                     |                      |   |
|            |            |         |                                     |                      |   |
| 合 計        |            |         | 157,000                             | m <sup>3</sup>       |   |

**【記入上の注意】**

※1: 各市町村(機関)が事業主体となる事業について記入してください。

※2: 想定土量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m<sup>3</sup>単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。

※3: 公開可能部分 … 各項目のうち、WG内で公開が可能な項目を記入してください。ただし、市町村名(機関名)と土量(網掛け部分)については公開が前提です。また、回答していただいた市町村数と活用予定土量の総数は、対外的な公開を前提とします。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れが義務となることはありません。

25 飯り 第 180 号  
平成 25 年 11 月 29 日

長野県企画部リニア推進振興室長 様

リニア中央新幹線建設発生土活用  
ワーキンググループメンバー

リニア中央新幹線に係る建設発生土の活用先について（回答）

平成 25 年 10 月 22 日付で照会のありました標記の件につきまして、次のとおり回答します。

#### 記

#### 1 回答

公共事業及び埋立地について、候補地はあるものの、十分な調査を行う必要があることから、今回の報告は見送ります。なお、目途があった段階で改めて報告します。

#### 2 理由

##### ① 公共事業について

公共事業としての候補地はあるものの、事業目途に至っていないため。

##### ② 埋立地について

数十箇所の候補地があるものの、地権者合意まで至っていないため。

↳ 仮めに説明を予定

飯田市リニア推進課 細田（課長）、山口（担当）  
Tel : 0265-22-4511（内線 3331）  
Fax : 0265-22-5371  
E-mail : linear@city.iida.nagano.jp

リニア中央新幹線建設工事に関わる建設発生土の活用先調べ(第2回)

# 1 今後の公共事業での活用予定について

市町村(機関)名: 松川町

建設発生土の活用が見込まれる公共事業について、記入してください。

| ①事業名(用途)     | ②箇所名(大字など) | ③事業年度   | 想定土量(m <sup>3</sup> ) <sup>*2</sup> | 公開可能部分 <sup>*3</sup> | 備 考        |
|--------------|------------|---------|-------------------------------------|----------------------|------------|
| (記入例) 道路改良   | 〇〇町△△      | H30~H35 | 50,000                              | ①、②                  | 道路の路体材     |
|              |            |         |                                     |                      |            |
| (仮称)ふるさと農道新設 | 元大島古町東部    | H28以降   | 117,000                             |                      | ストックヤードが必要 |
|              |            |         |                                     |                      |            |
|              |            |         |                                     |                      |            |
|              |            |         |                                     |                      |            |
|              |            |         |                                     |                      |            |
|              |            |         |                                     |                      |            |
| 合 計          |            |         | 117,000                             | m <sup>3</sup>       |            |

**【記入上の注意】**

※1: 各市町村(機関)が事業主体となる事業について記入してください。

※2: 想定土量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m<sup>3</sup>単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。

※3: 公開可能部分 … 各項目のうち、WG内で公開が可能な項目を記入してください。ただし、市町村名(機関名)と土量(網掛け部分)については公開が前提です。また、回答していただいた市町村数と活用予定土量の総数は、対外的な公開を前提とします。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れが義務となることはありません。

## 2 埋立地の見込みについて

市町村(機関)名: 阿南町

沢や窪地の埋立てが見込まれる場所がありましたら、記入してください。

| ①箇所名(大字など)  | ②現 状 | ③公有地or<br>私有地 | ④仮置場利用<br>の可否 <sup>※1</sup> | 想定土量(m <sup>3</sup> ) <sup>※2</sup> | 公開可能部分 <sup>※3</sup> | 備 考      |
|-------------|------|---------------|-----------------------------|-------------------------------------|----------------------|----------|
| (記入例) ○○町△△ | 窪地   | 私有地           | 可(H35まで)                    | 50,000                              | ①、②、④                | 地元区からの要望 |
| 阿南町 ■■■     | 沢    | 私有地           | 不可                          | 50,000                              | ①、②、④                |          |
|             |      |               |                             |                                     |                      |          |
|             |      |               |                             |                                     |                      |          |
|             |      |               |                             |                                     |                      |          |
|             |      |               |                             |                                     |                      |          |
|             |      |               |                             |                                     |                      |          |
|             |      |               |                             |                                     |                      |          |
| 合 計         |      |               |                             | 50,000                              | m <sup>3</sup>       |          |

**【記入上の注意】**

※1: 仮置場利用の可否 … 仮置場としての利用が可能な場合は、「可」と記入してください。

※2: 想 定 土 量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m<sup>3</sup>単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。

※3: 公 開 可 能 部 分 … 各項目のうち、WG内で公開が可能な項目を記入してください。ただし、市町村名(機関名)と土量(網掛け部分)については公開が前提です。また、回答していただいた市町村数と活用予定土量の総数は、対外的な公開を前提とします。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れが義務となることはありません。



## 1 今後の公共事業での活用予定について

市町村(機関)名: 高森町

建設発生土の活用が見込まれる公共事業について、記入してください。

※高森町が事業主体とはなりえないが、公共事業として提案するものです。

| ①事業名(用途)                      | ②箇所名(大字など)  | ③事業年度 | 想定土量(m <sup>3</sup> ) <sup>※2</sup> | 公開可能部分 <sup>※3</sup> | 備 考                            |
|-------------------------------|---|-------|-------------------------------------|----------------------|--------------------------------|
| 1)<br>天竜川の重要水防箇所である堤防の断面を充足する | 重要水防箇所のうち、堤防高または堤防断面が不足   |       | 60,000                              | ①・②・備考欄              | 水防対策上の提案・・・天竜川の河川管理者が主体となるよう望む |
| 2)<br>建設発生土活用策の考え方に関する意見      | 現在は、各市町村等がそれぞれで活用策を検討しているが、むしろ第一には、長野県或いは広域連合等が主体となって、市町村域を超えた大きな規模での活用策から構想・検討することが望ましい。 |       |                                     |                      | 公開可                            |
| 合 計                           |   |       | 60,000                              | m <sup>3</sup>       |                                |

## 【記入上の注意】

※1: 各市町村(機関)が事業主体となる事業について記入してください。

※2: 想定土量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m<sup>3</sup>単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。

※3: 公開可能部分 … 各項目のうち、WG内で公開が可能な項目を記入してください。ただし、市町村名(機関名)と土量(網掛け部分)については公開が前提です。また、回答していただいた市町村数と活用予定土量の総数は、対外的な公開を前提とします。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れが義務となることはありません。

## 2 埋立地の見込みについて

市町村(機関)名: 下條村

沢や窪地の埋立てが見込まれる場所がありましたら、記入してください。

| ①箇所名(大字など)  | ②現 状 | ③公有地or<br>私有地 | ④仮置場利用<br>の可否 <sup>※1</sup> | 想定土量(m <sup>3</sup> ) <sup>※2</sup> | 公開可能部分 <sup>※3</sup> | 備 考      |
|-------------|------|---------------|-----------------------------|-------------------------------------|----------------------|----------|
| (記入例) ○○町△△ | 窪地   | 私有地           | 可(H35まで)                    | 50,000                              | ①、②、④                | 地元区からの要望 |
| 下條村 [黒塗り]   | 洞    | 私有地           | 否                           | 100万                                | ②                    | 所有者とは調整済 |
|             |      |               |                             |                                     |                      |          |
|             |      |               |                             |                                     |                      |          |
|             |      |               |                             |                                     |                      |          |
|             |      |               |                             |                                     |                      |          |
|             |      |               |                             |                                     |                      |          |
|             |      |               |                             |                                     |                      |          |
|             |      |               |                             |                                     |                      |          |
|             |      |               |                             |                                     |                      |          |
| 合 計         |      |               |                             | 100万                                | m <sup>3</sup>       |          |

### 【記入上の注意】

- ※1: 仮置場利用の可否 … 仮置場としての利用が可能な場合は、「可」と記入してください。
- ※2: 想定土量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m<sup>3</sup>単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。
- ※3: 公開可能部分 … 各項目のうち、WG内で公開が可能な項目を記入してください。ただし、市町村名(機関名)と土量(網掛け部分)については公開が前提です。また、回答していただいた市町村数と活用予定土量の総数は、対外的な公開を前提とします。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れが義務となることはありません。

## 2 埋立地の見込みについて

市町村(機関)名: 豊丘村

沢や窪地の埋立てが見込まれる場所がありましたら、記入してください。

| ①箇所名(大字など)  | ②現 状 | ③公有地or<br>私有地 | ④仮置場利用<br>の可否 <sup>※1</sup> | 想定土量(m3) <sup>※2</sup> | 公開可能部分 <sup>※3</sup> | 備 考      |
|-------------|------|---------------|-----------------------------|------------------------|----------------------|----------|
| (記入例) ○○町△△ | 窪地   | 私有地           | 可(H35まで)                    | 50,000                 | ①、②、④                | 地元区からの要望 |
| 豊丘村 ■■■■    | 窪地   | 私有地           | 可                           | 450万m3                 | ①、②                  | 地元区からの要望 |
| 豊丘村 ■■■■    | 窪地   | 私有地           | 否                           | 50万m3                  | ①、②                  | 未調整      |
|             |      |               |                             |                        |                      |          |
|             |      |               |                             |                        |                      |          |
|             |      |               |                             |                        |                      |          |
|             |      |               |                             |                        |                      |          |
|             |      |               |                             |                        |                      |          |
|             |      |               |                             |                        |                      |          |
| 合 計         |      |               |                             | 500万m3                 | m <sup>3</sup>       |          |

### 【記入上の注意】

※1: 仮置場利用の可否 … 仮置場としての利用が可能な場合は、「可」と記入してください。

※2: 想 定 土 量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m3単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。

※3: 公 開 可 能 部 分 … 各項目のうち、WG内で公開が可能な項目を記入してください。ただし、市町村名(機関名)と土量(網掛け部分)については公開が前提です。また、回答していただいた市町村数と活用予定土量の総数は、対外的な公開を前提とします。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れが義務となることはありません。

リニア中央新幹線建設工事に関わる建設発生土の活用先調べ(第2回)

# 1 今後の公共事業での活用予定について

市町村(機関)名: 大鹿村

建設発生土の活用が見込まれる公共事業について、記入してください。

| ①事業名(用途)   | ②箇所名(大字など) | ③事業年度   | 想定土量(m3) <sup>※2</sup> | 公開可能部分 <sup>※3</sup> | 備 考    |
|------------|------------|---------|------------------------|----------------------|--------|
| (記入例) 道路改良 | 〇〇町△△      | H30~H35 | 50,000                 | ①、②                  | 道路の路体材 |
| 公園整備       | 大河原堂垣外地区   | H26~    | 5,000                  | ①、②                  | 土地の嵩上げ |
| 村営住宅整備     | 鹿塩小島地区     | H26~    | 2,000                  | ①、②                  | 土地の嵩上げ |
|            |            |         |                        |                      |        |
|            |            |         |                        |                      |        |
|            |            |         |                        |                      |        |
|            |            |         |                        |                      |        |
|            |            |         |                        |                      |        |
|            |            |         |                        |                      |        |
| 合 計        |            |         | 7,000                  | m <sup>3</sup>       |        |

**【記入上の注意】**

※1: 各市町村(機関)が事業主体となる事業について記入してください。

※2: 想定土量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m3単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。

※3: 公開可能部分 … 各項目のうち、WG内で公開が可能な項目を記入してください。ただし、市町村名(機関名)と土量(網掛け部分)については公開が前提です。また、回答していただいた市町村数と活用予定土量の総数は、対外的な公開を前提とします。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れが義務となることはありません。

リニア中央新幹線建設工事に関わる建設発生土の活用先調べ(第2回)

# 1 今後の公共事業での活用予定について

市町村(機関)名: 飯田建設事務所

建設発生土の活用が見込まれる公共事業について、記入してください。

| ①事業名(用途)   | ②箇所名(大字など) | ③事業年度   | 想定土量(m3) <sup>※2</sup> | 公開可能部分 <sup>※3</sup> | 備 考    |
|------------|------------|---------|------------------------|----------------------|--------|
| (記入例) 道路改良 | 〇〇町△△      | H30~H35 | 50,000                 | ①、②                  | 道路の路体材 |
| 道路改良       | 飯田市下久堅     | H30~H35 | 100,000                | ①、②                  | 道路の路体材 |
|            |            |         |                        |                      |        |
|            |            |         |                        |                      |        |
|            |            |         |                        |                      |        |
|            |            |         |                        |                      |        |
|            |            |         |                        |                      |        |
|            |            |         |                        |                      |        |
|            |            |         |                        |                      |        |
| 合 計        |            |         | 100,000                | m <sup>3</sup>       |        |

**【記入上の注意】**

※1: 各市町村(機関)が事業主体となる事業について記入してください。

※2: 想定土量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m3単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。

※3: 公開可能部分 … 各項目のうち、WG内で公開が可能な項目を記入してください。ただし、市町村名(機関名)と土量(網掛け部分)については公開が前提です。また、回答していただいた市町村数と活用予定土量の総数は、対外的な公開を前提とします。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れが義務となることはありません。

## 2 埋立地の見込みについて

市町村(機関)名: 木祖村

沢や窪地の埋立てが見込まれる場所がありましたら、記入してください。

| ①箇所名(大字など)  | ②現 状 | ③公有地or<br>民有地 | ④仮置場利用<br>の可否 <sup>※1</sup> | 想定土量(m <sup>3</sup> ) <sup>※2</sup> | 公開可能部分 <sup>※3</sup> | 備 考      |
|-------------|------|---------------|-----------------------------|-------------------------------------|----------------------|----------|
| (記入例) ○○町△△ | 窪地   | 民有地           | 可(H35まで)                    | 50,000                              | ①、②、④                | 地元区からの要望 |
| 木祖村大字小木曾    | 窪地   | 村有地           | 不可                          | 30,000                              | ①、②、③、④              | 他の残土も受入中 |
|             |      |               |                             |                                     |                      |          |
|             |      |               |                             |                                     |                      |          |
|             |      |               |                             |                                     |                      |          |
|             |      |               |                             |                                     |                      |          |
|             |      |               |                             |                                     |                      |          |
|             |      |               |                             |                                     |                      |          |
| 合 計         |      |               |                             | 30,000                              | m <sup>3</sup>       |          |

**【記入上の注意】**

※1: 仮置場利用の可否 … 仮置場としての利用が可能な場合は、「可」と記入してください。

※2: 想 定 土 量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m<sup>3</sup>単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。

※3: 公 開 可 能 部 分 … 各項目のうち、WG内で公開が可能な項目を記入してください。ただし、市町村名(機関名)と土量(網掛け部分)については公開が前提です。また、回答していただいた市町村数と活用予定土量の総数は、対外的な公開を前提とします。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れが義務となることはありません。

リニア中央新幹線建設工事に関わる建設発生土の活用先調べ(第2回)

# 1 今後の公共事業での活用予定について

市町村(機関)名: 飯田市

建設発生土の活用が見込まれる公共事業について、記入してください。

| ①事業名(用途)              | ②箇所名(大字など) | ③事業年度   | 想定土量(m <sup>3</sup> ) <sup>※2</sup> | 公開可能部分 <sup>※3</sup> | 備 考    |
|-----------------------|------------|---------|-------------------------------------|----------------------|--------|
| (記入例) 道路改良            | 〇〇町△△      | H30~H35 | 50,000                              | ①、②                  | 道路の路体材 |
| (主)飯田富山佐久間線に伴う残地盛土    | 飯田市下久堅     | 未定      | 140,000                             |                      |        |
| 扇町公園                  | 飯田市扇町      | 未定      | 40,000                              |                      |        |
| 国道151号(谷川線)改良に伴う背後地盛土 | 飯田市東中央通    | 未定      | 20,000                              |                      |        |
|                       |            |         |                                     |                      |        |
|                       |            |         |                                     |                      |        |
|                       |            |         |                                     |                      |        |
|                       |            |         |                                     |                      |        |
|                       |            |         |                                     |                      |        |
| 合 計                   |            |         | 200,000                             | m <sup>3</sup>       |        |

**【記入上の注意】**

※1: 各市町村(機関)が事業主体となる事業について記入してください。

※2: 想定土量… 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m<sup>3</sup>単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。

※3: 公開可能部分… 各項目のうち、WG内で公開が可能な項目を記入してください。ただし、市町村名(機関名)と土量(網掛け部分)については公開が前提です。また、回答していただいた市町村数と活用予定土量の総数は、対外的な公開を前提とします。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れが義務となることはありません。

## 2 埋立地の見込みについて

市町村(機関)名: 飯田市

沢や窪地の埋立てが見込まれる場所がありましたら、記入してください。

| ①箇所名(大字など)   | ②現 状 | ③公有地or<br>私有地 | ④仮置場利用<br>の可否 <sup>※1</sup> | 想定土量(m <sup>3</sup> ) <sup>※2</sup> | 公開可能部分 <sup>※3</sup> | 備 考      |
|--|------|---------------|-----------------------------|-------------------------------------|----------------------|----------|
| (記入例) ○○町△△  | 窪地   | 私有地           | 可(H35まで)                    | 50,000                              | ①、②、④                | 地元区からの要望 |
|  |      |               |                             |                                     |                      |          |
| <p>市内から候補地として数十箇所の相談を受けている。<br/>法的規制等の十分な調整が必要なこと。加えて地権者の同意<br/>に至っていないケースがほとんどである。<br/>現在各地区内では、地権者の同意に向け取り組まれている状<br/>況であることから、検討の熟度を高めた上で報告することとし<br/>たい。</p> |      |               |                             |                                     |                      |          |
|  |      |               |                             |                                     |                      |          |
|  |      |               |                             |                                     |                      |          |
| 合 計  |      |               |                             | 0                                   | m <sup>3</sup>       |          |

**【記入上の注意】**

- ※1: 仮置場利用の可否 … 仮置場としての利用が可能な場合は、「可」と記入してください。
- ※2: 想 定 土 量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m<sup>3</sup>単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。
- ※3: 公 開 可 能 部 分 … 各項目のうち、WG内で公開が可能な項目を記入してください。ただし、市町村名(機関名)と土量(網掛け部分)については公開が前提です。また、回答していただいた市町村数と活用予定土量の総数は、対外的な公開を前提とします。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れが義務となることはありません。



リニア中央新幹線建設工事に関わる建設発生土の活用先調べ(第2回)【追加分】

## 2 埋立地の見込みについて

市町村(機関)名: 飯田市

沢や窪地の埋立てが見込まれる場所がありましたら、記入してください。

| ①箇所名(大字など)  | ②現 状 | ③公有地or<br>私有地 | ④仮置場利用<br>の可否 <sup>※1</sup> | 想定土量(m <sup>3</sup> ) <sup>※2</sup> | 公開可能部分 <sup>※3</sup> | 備 考                              |
|-------------|------|---------------|-----------------------------|-------------------------------------|----------------------|----------------------------------|
| (記入例) ○○町△△ | 窪地   | 私有地           | 可(H35まで)                    | 50,000                              | ①、②、④                | 地元区からの要望                         |
| ■■■■(5箇所)   | 窪地   | 私有地           |                             | 1,700,000                           |                      | 活用策を今後検討することから候補地を特定されることは、避けたい。 |
| (検討中)       |      |               |                             | 600,000                             |                      | 活用策を今後検討することから候補地を特定されることは、避けたい。 |
|             |      |               |                             |                                     |                      |                                  |
|             |      |               |                             |                                     |                      |                                  |
|             |      |               |                             |                                     |                      |                                  |
|             |      |               |                             |                                     |                      |                                  |
|             |      |               |                             |                                     |                      |                                  |
|             |      |               |                             |                                     |                      |                                  |
| 合 計         |      |               |                             | 2,300,000                           | m <sup>3</sup>       |                                  |

**【記入上の注意】**

- ※1: 仮置場利用の可否 … 仮置場としての利用が可能な場合は、「可」と記入してください。
- ※2: 想定土量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m<sup>3</sup>単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。
- ※3: 公開可能部分 … 各項目のうち、WG内で公開が可能な項目を記入してください。ただし、市町村名(機関名)と土量(網掛け部分)については公開が前提です。また、回答していただいた市町村数と活用予定土量の総数は、対外的な公開を前提とします。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れが義務となることはありません。